

副部長雑感

「その日」のために



あきやきょうこ
秋谷京子

全国公立高等学校事務職員協会研究副部長
千葉県立柏中央高等学校（事務長）

初めて強く「その日」というものを意識したのは、重松清氏の『その日のまえに』を読んだ時で、読後には人生や余命ということを真剣に考えたものでした。

思考回路に占める「その日」についての割合がかなり希釈されていた平成26年春、近親者との別れがあり、否応なく「その日」についての意識が強く復活しました。

小説と現実で共通していたことがあります。その日の前まで見事なまでに身辺を片付けていたことです。問う相手がいなくなるのだからという、残された人へのプラス思考の配慮が彼女たちの行動力を支えたのだと思います。

「その日」は、天寿以外にも訪れますね。例えば、転勤、退職の日。年度途中の予期せぬ異動で「その日」を迎えた方も、まま見てきました。

突然「その日」が訪れてもできるだけ迷惑をかけないように、せめて自分の足跡ぐらいいは明らかにしておこうと、記録に残す（メモをする）ことを心がけているつもりです。「その

日」までに、この人は何をしてきたのか、「その日」以降に何をしようとしていたのか、記録を辿れば来し方行く末の見当が付き、続く方の負担を軽くできるかも、なんて勝手に思い込んでマス。

実は、採用2校目で、個人的に「事務日誌」をつけていた先輩事務長の存在を知りました。実物も拝見しましたが、非常に詳細!! これには遠く及びませんが、私も先輩を真似て「事務日誌」をつけています。日々の出来事、それへの対応の仕方、経緯・結果などを書き込み、転勤時にはそのまま引継資料として置いてきました。

今夏の全国事務職員研究大会で、熊本県から「学校事務職員」の『絆』(GJ Work Note) 後輩へ贈る仕事術」という研究発表があり、自分用にカスタマイズした「GJ Work Note」を「引継書」の代用とする活用方法が提案の一つにありました。前述の「事務日誌」と趣旨は似ていますが、資料性・実用性は格段に素晴らしく、興味津々。さっそく、全国協会HPにリンクされている熊本県公立学校事務職員協会HPからDLしました。いつ訪れるかわからない「その日」のために、伝えたい想いを引き継げるように。皆さんも全国協会HPから他支部の活動状況をご覧になってみてはいかがでしょう。支部のリンク以外にも全国大会参加者から要望が多い研究発表の資料・データを発表者の了解のもとアップしています。ぜひ、全国協会HPへお越しになってみてください。ん！ あら？ いつの間にか全国協会のPRになってしまいましたね。